令和6年度 補助金等年次報告書

(単位:千円)

| 番号 | 補助金等の名称 | 補助事業者の 氏名及び住所 | 交付額 | 評価結果 | 立入調査その他監督の 内容及び結果 | 担当課名等 |
|----|-------------------------|--|-------------|--|---|-------|
| 1 | | 会長 中村 晶宣 伊賀市上野新町2714番 地 | | | じて把握するとともに、事業実施 | |
| 2 | (2) 伊賀鉄道電力料金 高騰対策助成金 | 代表取締役社長 | (2) 14, 614 | (1) 1年を通じ、伊賀線の安心安全で安定的な運行を実施できた。 人件費や物価等の高騰により営業費は増大したが、営業収益も増大したことで、収支目標達成には依然至らないものの、経常損益はわずかながら改善できた。 (2) 要綱に基づく交付により、月々の電力料金に対する高騰分を助成し、収支改善に資することができた。 | し、決算見込みや経営改善のため の取組状況等を確認した。 (2)交通戦略課直営業務 | 交通戦略課 |
| | 員設置等事業補助金 | 社会福祉法人伊賀市社会福祉協議会 会長 平井 俊圭 伊賀市平野山之下380番 地5 | | 現状では社会福祉協議会の自主財源だけでは人件費のすべてを賄うことができていない。市としても、 社協との連携を強化するとともに、社協の自主財源 の確保についての助言等を行い、補助金の適正化に ついて検討を進めていく。 | 書を確認したところ、適切に事業が実施されていた。 令和7年度に向けた協議を行い、 中期経営計画(5年計画)を策定 した。 | |
| 4 | 助金 | 社会福祉法人伊賀市社会事 業協会 理事長 藪内 勝 伊賀市朝屋739番地の2 | 13,504 | 心身に障がいを有する就学前児童を対象に、発達の 促進を図るとともに、社会生活の円滑な参加と健全 な成長を促進することを目的として個別的専門的療 育的保育を行っている。療育保育を実施するにあた り必要となる臨床心理士、理学療法士、言語聴覚 士、医師、看護師、保育士等専門職員を必要に応じ た配置をしている。児童の発達特性に応じた成長の 促進が図られ、補助金額に比する効果が大きい。 | 会を1回実施し、療育保育の必要性を認定した。書類内容については、必要に応じて事業者に聞き取りを行った。 | |

| 番号 | 補助金等の名称 | 補助事業者の 氏名及び住所 | 交付額 | 評価結果 | 立入調査その他監督の 内容及び結果 | 担当課名等 |
|----|---------------------------------|---|--------|---|--|-------|
| 5 | | いがほくぶ和牛肥育組合 代表 山崎純也 伊賀市平野西町1番地1 | 7,500 | | 向上を進める取り組みを行う中で、銘柄牛(伊賀牛)の優良素牛 導入に対しての助成は、補助金額 | |
| 6 | ター運営費等補助金 | 公益社団法人伊賀市シル バー人材センター 理事長 福山 康宣 伊賀市西明寺2782番地の92 | | 補助金の交付により、センターの円滑な運営及び事業実施を行うことができた。その結果、令和6年度の伊賀市シルバー人材センターの受託事業と派遣事業の総契約額は474,722千円で、対前年度比102.6%の実績となり、高年齢者の就業機会の確保や地域社会への貢献といった面からも、補助金額に見合う効果が十分にあった。 | ろ、適切に事業が実施されてい た。 | 商工労働課 |
| 7 | | 伊賀市商工会 会長 藤原 敏男 伊賀市下柘植723番地1 | 23,850 | 令和7年度からの見直しとなるため、令和6年度については従前の内容で交付したが、適正に処理されていた。 | | |
| 8 | 伊賀市一般廃棄物処理施 設周辺地域環境整備交付 金 | | 5,964 | で、その一部が軽減される活動になっていた。 | 花垣スポーツレクリエーション施設の整備や花垣地区主要箇所への防犯カメラ設置により地域の環境整備に寄与していることを確認した。 | センター |